

<訪問看護>

○問17 サービスを利用することで、利用者や家族の健康に対しての不安を軽減する事ができていますか？

- ・ 排便の状況に対する質問に対し、適切な回答が頂けた。
- ・ 血圧、体重などその都度教えてくれて、食事のとれない時など、メイバランス、水分の取り方など教えてくれるので、不安がなくなる。
- ・ STの訓練に来ていただいています、首、口周りの運動もしていただいています。言語の方も少しずつ聞きとれるようになりました。
- ・ 便秘症が生活上一番不安ですが、最悪の場合、速やかに対応して頂きました。その不安が現在は解消され、安心して生活しています。
- ・ 体調不順な折でも、毎週来て下さるケアさんの顔を見るだけでも、笑顔になっているように思われます。歩行時の膝（ひざ）に関する注意、洗顔指導、食事指導等を細く教えてもらっています。
- ・ かかりつけの医師やケアマネとの連携、ヘルパーさんからの情報など安心してお願いできるようになっています。
- ・ 最近のかかりつけ医が忙しく、相談する事がしにくい。世話を頂いている青年は真摯で話しやすく、大変勉強されている事で程々教えて頂いている。
- ・ 聞いたことに対してとてもわかりやすくお話しして下さいます。在宅介護では不安と隣り合せです。そんな時とても助かり、ありがたいと思っております。
- ・ 高齢になり、週3回の施設での通所が大変疲れるようになりました。今回、週2回訪問でシャワー、身体チェック等していただき、少し元気に過ごせるようになりました。
- ・ 医師による健康管理と自宅での健康管理の両方をする事により、体調不良時の不安が減りました。又、気軽に相談できることがよいです。
- ・ 24時間対応していただけるので、緊急時に電話すれば対応してもらえる。それだけで家族は、安心出来ます。
- ・ 週1回、検温、聴診して頂ける事により、変化がないことに安心し、又、もし肺炎

などの前兆があった時なども早めに対処できそうなので、そんな不安が軽くなりました。

・気管切開・胃ろう・人口肛門と医療的ケアを必要とするため、不安を抱えて自宅介護に入りました。不慣れなことばかりで、上手くできなかった私を丁寧に指導し、励まして下さいました。そのおかげで不安も軽減され安定した日々を過ごしております。

・規則正しくない生活を送っていて、家族が色々と言っても耳をかさなかったが、看護師さんが気長にいていねいに話をしてくれたおかげで、本人も少しずつ変わってきた。知る事で不安が（これからどうなるのだろうか？）軽減された。

・その日の体の具合を見てくれて適格に医者に言った方が良いのか教えて貰える。

・訪問看護管理のお陰で（定期的）ストマにトラブルなく不安が軽減された。土曜・日曜・祭日・休日に当たっても関係なくストマの交換がしてもらえるのが、心配する事がなく何よりの幸せである。

・一人暮らしの為、話す機会が少なく、一人で心配性になっている。訪問時にアドバイス等、話し合うことで気持の上で元気になれる。

・今まで人間不信に陥っていた主人でしたが、接して下さる介護士さんの笑顔と明るい対応に心の扉を開いて来た様子。来訪の時間にはベッドより起き上り待っている状態です。私以外の方達と笑いながら会話が出来ると喜びです。

・ベッドから車いすに乗る事が出来なかったのが、トイレに車いすを使って歩行、入浴迄出来る様になり、本当に感謝しています。定期的に来て頂けるのと、同じ看護師さんなので、説明しなくてもわかってもらえるから安心です。顔を見ただけでその日の体調がわかってもらえる。

○問 2 1 あなたが「訪問看護サービス」を利用する上で（または事業所を選ぶ上で）大切だと思うことは何ですか。

・お互いの信頼関係が保たれて行く事が一番大切だと思います。

・薬の説明が即答できる人は信頼出来ますので、安心感があります。ちょっとした傷にも丁寧に処置して下さいるととっても嬉しいです。老人に対して笑顔と優しさが一番大事だと思います。

ます。スキルについては免許を信用しますが、少し話しをしてみれば分かるし、何よ

りも人柄が大切だと考えるから。

・色々、分からない事がある都度あるので、いつでも安心して相談出来ること。そして、適正な対応、料金で利用できることが望ましいと思います。

・命を預けておりますので、かかりつけ医、病院と十分連携をとることが重要だと感じております。又、年配の方々が対象となるため、態度や言葉づかいも大切だと感じます。医療については、素人です。分かりやすくご説明頂けるとありがたいです。

・家族が遠隔地にいて1人暮らししているため、ケアマネ、かかりつけ医との十分な連携、訪問看護師のスキルが高くて、安心感、信頼感が持てることが大変重要である。

・評判は人によって受け止め方は違いますが、良い評判を聞けば信頼感が出て来て、選ぶ上での重要な要素となります。利用開始後は、利用者側の立場になって対応して頂け、質問に対する回答とか、薬の知識など高いと安心出来ます。

・ケアを安心してお願いすることができ、介護される本人が健康に対して、安心して生活が送れること。経済的にも適正価格であること。負担が多くなると利用する方も大変です。

・事業所・医療機関の知名度が高いこと。

・病院へ行くと、訪問看護サービスで日常の細かい事が先生にも十分伝わるので、安心感がある。とても大事な事だと思う。

・3人を自宅で介護しています。いろいろなサービスをフルで受けているからこそ今があります。日本はいい国だとつくづく思っています。細かい事を言えば切りがありませんが、もう少し近くの町医者のかかわりがちゃんとしていたら良いのにとおもいます。彼らも忙しいのだとは思いますが、在宅看護の必要性を問うのなら、彼らの存在の重要性はもっと大きくなるはずですよ。医師の意識を変えるべきです。

・生活の中で病気がつくられるので、看護師さんには正しく聴けて、見ることのできる経験豊かな方が必要だと思います。家族と話しあい、独自で判断せず、家族の意見を取り入れ、協力できる方を希望します。

・専門性が高いため、信頼できる。プロ意識が高い。

・毎日来て頂ける看護師さんがとても手際よく親切で、本人も嫌がらずやってもらっている。看護師さんの対応が一番大事だと思う。

・やはり人間関係が一番大切です。従って14の安心感・信頼関係が保たれてこそ他の事柄が成り立つわけです。「介護は愛」言われてみればその通り。

・看護師さんとかかりつけのお医者さんと指示が違う時があり、どちらに従っていいか戸惑う時がある。状況が悪くても、看護師さんの一言で救われたりするので、介護者の家族には気を遣ってほしい。

・本人が認知症で自分の契約を決める事ができないでいる。娘である自分が説明を聞いて理解できる事がとても大事。年金生活である父（夫）が料金を負担するのだが、振り込みの残額確認等、娘（私）がまかされている為、やはり適正でわかりやすい利用料金であり、相談に常時のってくれる事を重視したい。

・看護師さんを頼んで訪問して頂くことによって、自宅でも過ごせるようになった。色々な決まりがあるかも知れないが、それ以上に人柄や力量とを感じる。

・自宅での介護は本人にとっては良い事ですが、家族の負担が大きく、専門知識を持つ方の協力は欠かせないと思われまます。家族への助言が大切です。

・認知症の介護の場合、本人から「痛い」「つらい」など訴えが無いので、普段の様子などと比べて判断するしかありませんが、その際に、普段の様子を理解してくれているプロがいるということはとても心強いです。相談しやすいこと、指示をして下さることは、家族にとってとても大切です。

・病院への通院はある程度間隔が空くので、その間安心して自宅で生活できる事を本人・家族共に望んでいます。本人のストレスは病気にも影響しますし、わがままだと感じる事でもできるだけ不満を取り除いてあげる事で、療養生活の辛さが軽くできるような気がします。ですから健康面、生活面での本人の不安、不満に親身になって対応できる方が訪問して下さるだけで、とても安心できます。また、病状の急変などで家族も動転している時、適切な指示をして貰えて、実際にとても有難かった事もありました。

・年寄りはいつもどこかが痛いと言いますが、医師に毎回聞くこともできないので、看護師さんに相談できるのは助かります。本人も看護師さんの指示には従います。5については、前提のことではないですか。（サービス前のこと）看護師の技術・知識が高いと対応される態度で感じます。自信に満ちた対応をしてくれる方が良い。事業所より人で選ぶことになると思います。